

【第1部】

令和7年度 当初予算 & 主な事業 審査報告



予算審査の流れについて

3月定例会初日
本会議2/12

34日間

3月定例会最終日
本会議3/17

町長から予算案提出

2/21総括質疑

構成し、予算審査を付託
予算特別委員会を設置・

予算特別委員会
2/28～3/5

討論・採決
自由討議
予算審査
4日間の

一般会計
否決
附帯意見

一般会計修正動議を提出

討論・採決
修正案に対する質疑

令和7年度
予算修正案
可決

一般会計に対する
附帯決議を提出

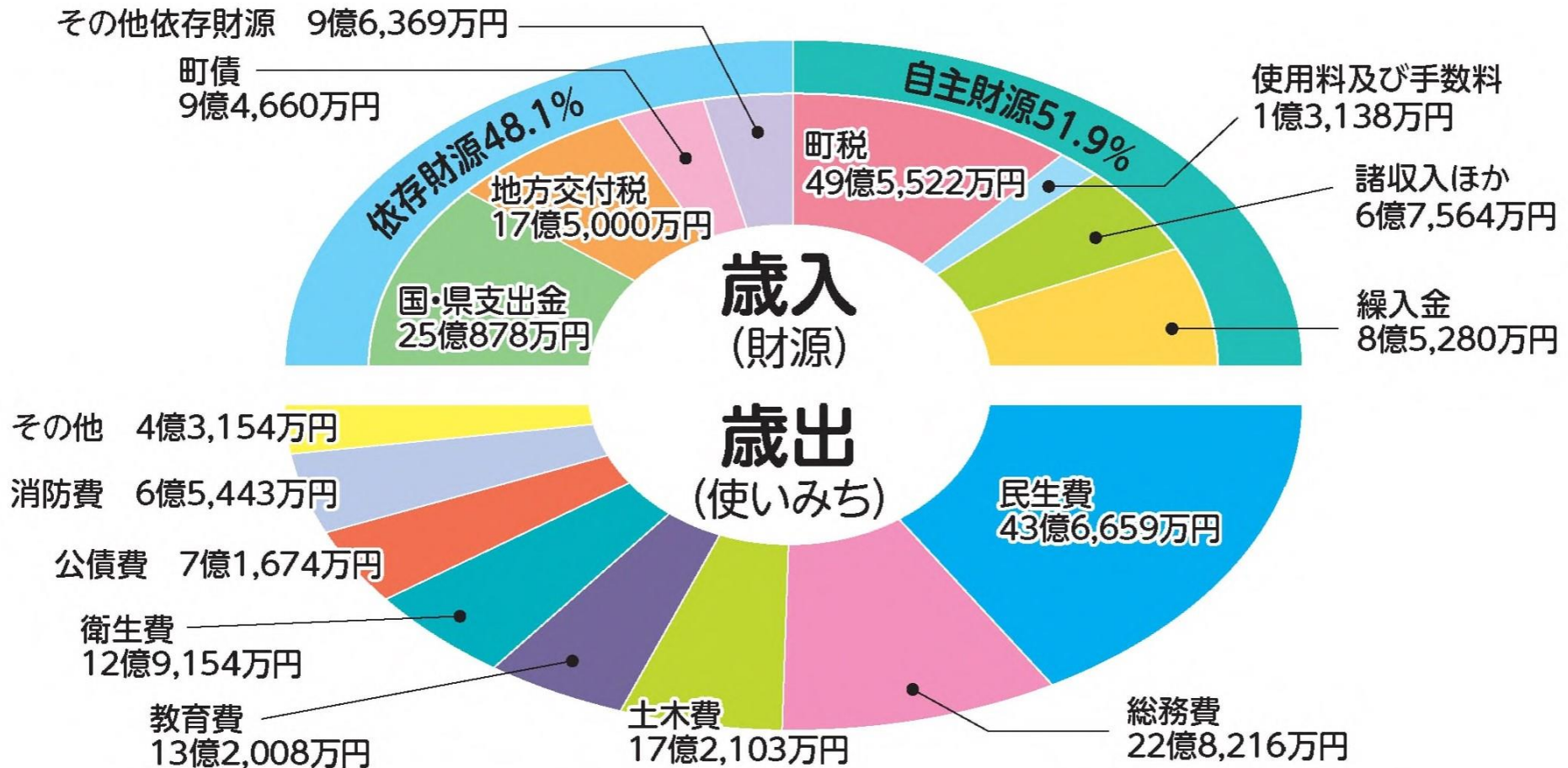
討論・採決
附帯決議に対する質疑

附帯決議
可決

当初予算の概要

会計名	予算額	前年度比
予算総額	2 3 0 億 5, 7 0 2 万円	+ 15億8,795万円 7.4%増
一般会計（町長提案）	1 2 7 億 9, 0 0 0 万円	+ 11億7,900万円 10.2%増
一般会計（修正後）	1 2 7 億 8, 4 1 1 万円	+11億7,311万円 10.1%増
国民健康保険事業 特別会計	3 0 億 2, 5 0 0 万円	-2億1,000万円 6.5%減
後期高齢者医療 特別会計	1 2 億 5, 5 0 0 万円	+3,500万円 2.9%増
介護保険事業 特別会計	3 1 億 6, 2 0 0 万円	+7,200万円 2.3%増
下水道事業会計	2 8 億 2, 5 0 2 万円	+5億1,195万円 22.1%増

歳入・歳出.....一般会計予算の内訳



主な事業について

- ・ 防災行政無線更新事業 4億 8,700万円
- ・ 三沢川樋門整備事業 2億 8,858万円
- ・ 大磯町立幼稚園認定こども園移行事業 2億 2,216万円
- ・ 国府橋周辺道路整備事業 5,704万円
- ・ 地域会館整備事業（黒岩公民館） 5,406万円
- ・ 都市公園等施設更新事業 5,000万円
- ・ 旧東海道松並木整備事業(大磯高麗1号線) 4,300万円
- ・ 大磯駅前広場整備事業 3,395万円
- ・ 大磯町立小中学校空調整備事業 3,377万円
- ・ 大磯式部活動構築事業（1,510万円） 988万円
- ・ 大磯小学校トイレ改修事業 1,172万円
- ・ 自然環境保全事業 316万円
- ・ こども・子育て支援ポータルサイト構築事業 200万円
- ・ こども・若者みらいわくわく提案事業 100万円

主な事業について

5－1 防災行政無線更新事業

防災行政無線更新事業 予算総額：4億8,700万円

近くの音量感を抑え、広いエリアへ音をクリアに届ける

〔従来型スピーカー〕 音の広がり方イメージ



〔防災用ソノコラムスピーカー〕 音の広がり方イメージ



主な事業について

5-1 防災行政無線更新事業

防災行政無線更新事業 予算総額：4億8,700万円

現在は従来のラッパ型スピーカーのみ
設置しているが、効果的と思われる
箇所に高性能スピーカーを設置する



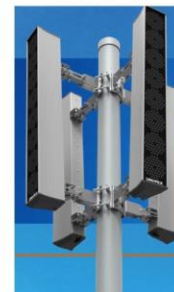
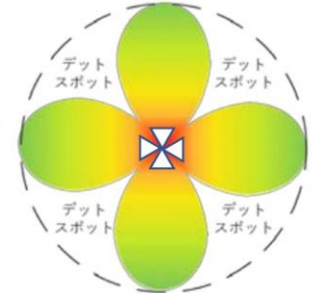
聴こえる防災行政無線の実現

※デッドスポットの解消だけでなく、
スピーカーからの音達距離も2倍超に拡大
(約半径300m⇒約半径800m)

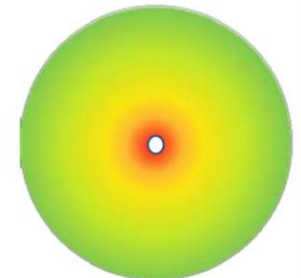
音達イメージ



ラッパ型のスピーカー
(現状)



高性能スピーカー



主な事業について

5 - 2 国府橋周辺道路整備事業

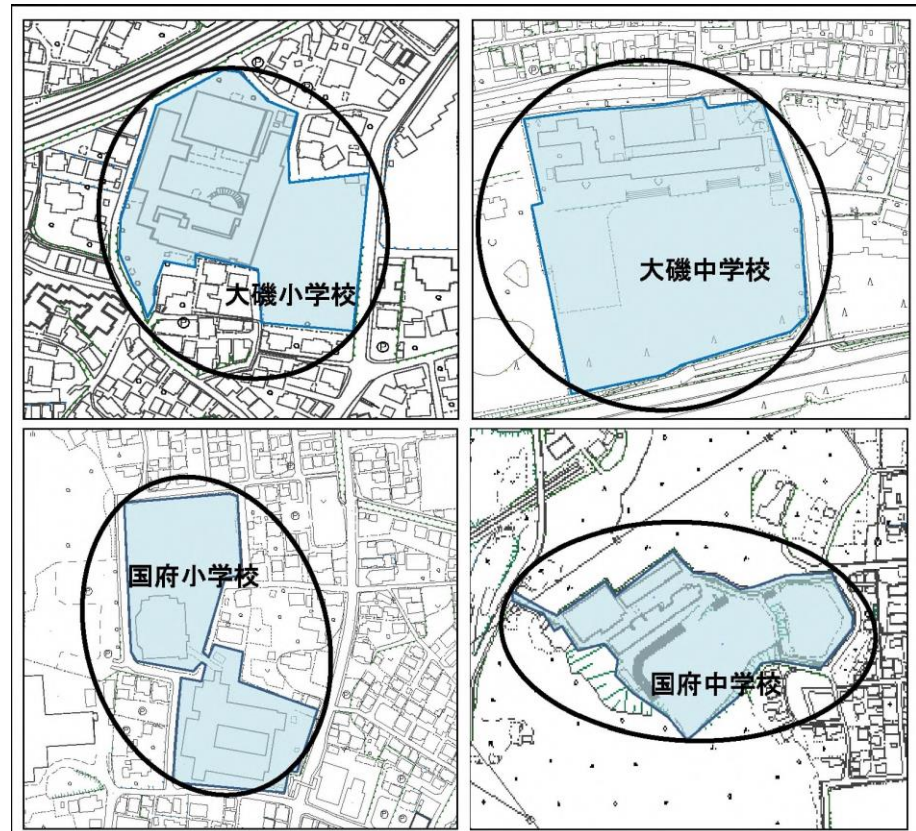
国府橋周辺道路整備事業 予算総額：5,704万円



主な事業について

5－3 大磯町立小中学校空調整備事業

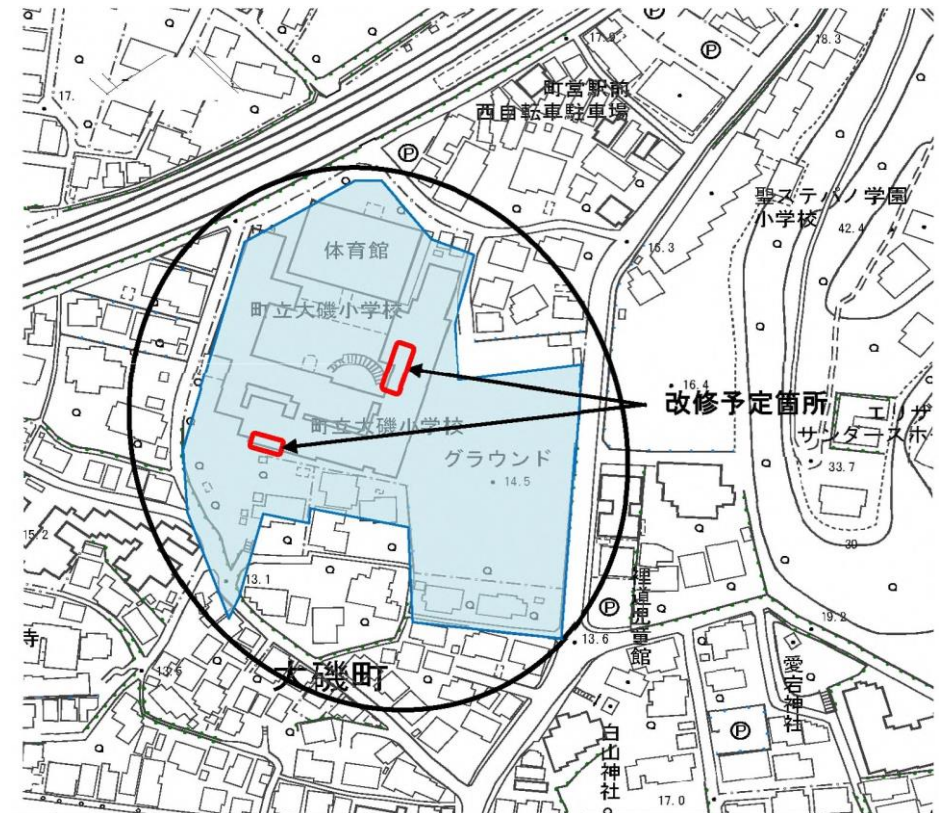
大磯町立小中学校空調整備事業 予算総額：3,377万円



主な事業について

5-4 大磯小学校トイレ改修事業

大磯小学校トイレ改修事業 予算総額：1,172万円



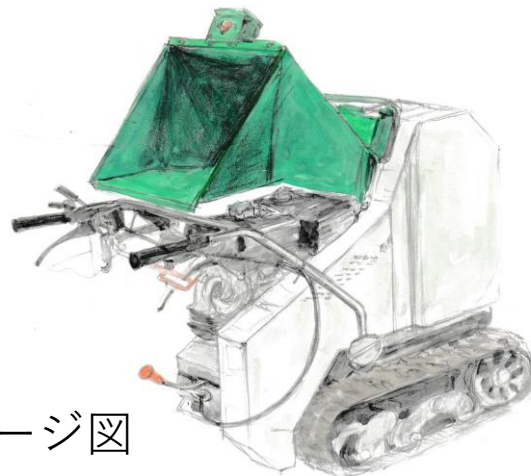
主な事業について

5－5 自然環境保全事業

自然環境保全事業 予算総額：316万円

○森林樹木アドバイザー制度
講師等の謝金：75万円

○小型木材粉砕機（ウッドチップパー）
備品購入費：136万円



粉砕機のイメージ図



予算特別委員会での経過.....委員会の意見

反対討論

<一般会計>

- ・ ガバメントクラウドファンディング寄附金を活用する5事業について、初めてというリスクを考えると一般財源で予算を確保すべき。
- ・ ごみ収集運搬事業は町の根幹事業として、可能な限りの支援をお願いしたい。
- ・ 消防団活動事業は消防団運営交付金を上げるべき。
- ・ 物価高騰による町民生活の大変さが税の滞納分収納率から見えてくる。子育て支援、大磯式部活動増額、地域コーディネーターの増員増額など教育予算が著しく増額する一方、高齢者には目立った新規事業や拡充がないことが非常に残念

<国保会計>

- ・ 国保は独立採算制、自立した運営が求められる。計画的な財政運営が不可欠。

<介護会計>

- ・ 制度のはざまに落ちる方を支える社協への支援策が見えない。

予算特別委員会での経過.....委員会の意見

賛成討論

<一般会計>

- 投票率アップへの取り組みの期日前投票限定の投票所に行けない方への移動支援は評価できる。
- 町税徴収事務のキャッシュレス決済が順調なのは評価。
- 子育て支援ポータルサイト構築事業は子どもの意見をしっかり取り入れながら築いてもらいたい。
- 自然環境保全事業の森林アドバイザー制度の設置、伐採樹木を粉碎し、再資源化する機器導入により、環境に配慮する姿勢を評価する。

<国保会計>

- 国保は厳しい運営状況の中で税率を上げ、基金を取り崩し、難しいバランスの中で綱渡りの運営をして頑張っていることは評価したい。

令和7年度予算特別委員会 採決結果

会 計 名	賛成	反対	結果
一般会計	1名	6名	否決
国民健康保険事業特別会計	5名	2名	可決
後期高齢者医療特別会計	6名	1名	可決
介護保険事業特別会計	6名	1名	可決
下水道事業会計	7名	0名	可決

一般会計は**否決**

3 特別会計及び下水道事業会計は可決

6 項目の附帯意見

予算特別委員会からの附帯意見

1 新庁舎整備事業について

補正予算計上と要求水準書の策定は適正な経済性と競争性を担保すること。

2 防災行政無線更新事業について

将来的な展望を見据え、公平性と競争性を担保した事業者選定を行うこと。

3 常備消防運営事務事業における消防庁舎移転・建替え整備について

大地震で倒壊の危険のある庁舎の移転・建替えを迅速に対応すること。

4 大磯式部活動構築事業について

令和6年度に開始した事業だが、当該年度の実績や効果を捉えた予算計上と言えない。実現性、可能性を慎重に検証し、適正な事業執行を求める。

5 生涯学習推進事業における地域コーディネーターについて

4点目と同様に、実現性、可能性を検証し、適正な事業執行を求める。

6 町政運営について

新たな事業や施策を開始するにあたっては、議会への十分な説明と計画性のある事業展望を鑑みたうえで予算計上すべきである。「クラウドファンディング」「自然環境保全事業」「大磯駅前広場整備事業」など、積極的に進めたいという意思は評価できるが、その手法や事業内容を議会に十分説明し、相互理解を得たうえで進めるべきである。

一般会計予算修正案の内容

一般会計予算の総額

127億9,000万円 ➡ 127億8,411万3,000円

	項目	説明	
歳入	寄附金 一般寄附金	クラウドファンディング寄附金	1,000円 301万円
歳出	教育費 教育指導費	大磯式部活動構築事業 指導者派遣業務委託料	988万4,000円 1,509万7,000円
	教育費 社会教育総務費	生涯学習推進事業 講師等謝金	103万3,000円 167万2,000円

修正案提出の理由

1. 歳入において、**ガバメントクラウドファンディング**という見込みのない寄附を5つの事業に充てていることが不適切。
2. **大磯式部活動構築事業**については、増額の積算根拠が示されず、事業内容が本来の目的に沿って進められているのか令和6年度の効果を検証ができていない。
3. 生涯学習推進事業の**地域コーディネーター**については、令和6年度の活動が十分であったか疑問。増員増額については実績や効果を捉えた予算計上と言えないため。

ガバメントクラウドファンディング実施の5事業

1. 児童福祉総務（いそっこフェスティバルのサンドアート委託）
2. こども・若者みらいわくわく提案事業
3. 保育園維持管理事業（国府保育園の砂場と遊具の更新）
4. 大磯式部活動構築事業（指導者派遣業務委託）
5. 文化財保護事業（町指定文化財保存管理奨励交付金など）

修正案に対する主な討論（本会議）

反対討論

- 教員の働き方改革の環境整備、地域指導者が入ることで、地域と学校の協働体制、放課後の子どもの居場所としての部活動の維持等から、報酬における不公平な状態に対し、報酬を得られる人数を増やす予算が削られることは納得できない。
- 教育予算の拡充を大きく後退させるもので、国の進める子育て施策に逆行するものとして危機感を持つ。

賛成討論

- ガバメントクラウドファンディングを利用するのは良いが、対象の5事業は必要性があるのであれば当初予算で対応し、目玉事業の取り組みを後押ししていきたいと感じる。
- 部活動の後退を意味する修正案と危惧するが、町民サービスが停滞することがないようにすることを前提に賛成する。
- 修正対象の3事業の問題は説明が不十分と思う。部活動とコーディネーターの増額に関しては不透明だった。

令和7年度当初予算 採決結果

会 計 名		賛成	反対	結果
一般会計	修正案	10名	3名	可決
	修正案を除く原案	12名	1名	可決
国民健康保険事業特別会計		11名	2名	可決
後期高齢者医療特別会計		12名	1名	可決
介護保険事業特別会計		12名	1名	可決
下水道事業会計		13名	0名	可決

令和7年度一般会計予算に対する附帯決議

一般会計予算に計上された

1. 「ごみ収集運搬事業」 **委託料**の208,780,000円
2. 「消防団活動事業」 **交付金**の656,000円
3. 「コミュニティ（自治会）推進事業」 **交付金**の4,397,000円

上記、3事業に対して、維持・継続していくため、事業費の増額を前提とした、抜本的見直しを求めるものです。

賛成多数で可決
賛成：11人
反対：2人